

平成24年 青森県人口動態統計（概数）の概況

～人口動態統計月報年計（概数）から～

目 次

1 総 評	1
2 結果の要約（対前年比及び全国との比較）	3
3 出生	5
4 死亡	7
5 婚姻・離婚	14

統計表

第1表 人口動態総覧の年次推移	17
第2表 人口動態総覧（率）の年次推移	18
第3表 出生数の年次別推移、母の年齢階級（5歳階級）別	18
第4表 母の年齢階級（5歳階級）別出生数の構成割合	19
第5表 合計特殊出生率の年次推移（全国、東北6県比較）	19
第6表 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移	19
第7表 死亡順位別にみた死亡数の構成割合	20
第8表 主な死因別にみた年齢調整死亡率の推移と試算	20
第9表 三大死因による死亡者数及び死亡率：青森県（平成24年）	21
第10表 三大死因による死亡者数及び死亡率：全国（平成23年）	22
第11表 乳児死亡数及び死亡率の推移	23
第12表 新生児死亡数及び死亡率の推移	23
第13表 周産期死亡数及び死亡率の推移	24
第14表 死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別	25

平成25年6月
青森県健康福祉部
担当：健康福祉政策課
直通：017-734-9277
代表：017-722-1111（内）6217

用語等の説明

1 用語説明

- ・自然増減：出生数から死亡数を減じたもの。
- ・乳児死亡：生後1年未満の死亡。
- ・新生児死亡：生後4週未満の死亡。
- ・早期新生児死亡：生後1週未満の死亡。
- ・死産：妊娠満12週以後の死児の出産。
- ・周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの。
- ・合計特殊出生率：15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で、一生の間に生むとした時の平均こども数に相当する。

2 率の算出方法

- (1) 出生・死亡・自然増減・婚姻及び離婚率：人口千対
(年間発生件数÷10月1日現在推計日本人人口)×1,000
- (2) 乳児・新生児及び早期新生児死亡率：出生千対
(年間発生件数÷年間の出生数)×1,000
- (3) 死産率(自然死産率及び人工死産率を含む。)：出産千対
{年間発生件数÷年間出産数(出生数+死産数)}×1,000
- (4) 周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率：出産千対
{年間発生件数÷年間出産数(出生数+妊娠満22週以後の死産数)}×1,000
- (5) 死因別にみた死亡率：人口10万対
(年間発生件数÷10月1日現在推計日本人人口)×100,000

3 率の算出に用いた人口

・平成24年

県分：総務省統計局公表の都道府県別推計日本人人口(平成24年10月1日現在)

総数	1,347,000人
男	633,000人
女	714,000人

・平成23年

県分：総務省統計局公表の都道府県別推計日本人人口(平成23年10月1日現在)

総数	1,360,000人
男	639,000人
女	720,000人

4 表章記号

- ・計数のない場合 —
- ・統計項目のありえない場合 ・
- ・計数不明又は計数を表章することが不適当な場合 …
- ・比率が微小(表章単位の2分の1未満)の場合 0.0、0.00

1 総 評

(1) 出生数は大幅に減少 ～自然増減数の減少幅は過去最大～

出生数は昭和 25 年以降で最少の 9,168 人となり、1 人の女性が一生に産む子どもの数を表す合計特殊出生率も 1.36 と、前年の 1.38 を下回った。

また、死亡数は昭和 25 年以降で最多の 17,295 人となり、その結果、出生数と死亡数の差である自然増減数はマイナス 8,127 人と大幅な減少となった。自然増減は平成 11 年に死亡数が出生数を上回る自然減となって以来、14 年連続のマイナスとなる。

【県の取組】

- ① 平成 17 年度から「わくわくあおもり子育てプラン」を策定し、県民の一人ひとりが安心と幸せを実感し、希望と喜びを持って子育てができるように、地域での支え合いを大切にしていくことを計画の基本理念に掲げて、社会全体で次代を担う子どもが健やかに生まれ育つことを総合的に支援するための様々な取組を展開してきた。
- ② 今年度は、子育て家庭を応援するため、あおもり子育て応援わくわく店事業（H19～）、親子に優しい街づくり推進事業（H23～）、少子化の要因の一つである未婚化、晩婚化に歯止めをかけるため、結婚したい方々を支援することを目的に、あおもり出会いサポート事業（H23～）に引き続き取り組む。
また、新規事業として保育士等处遇改善臨時特例事業費補助を実施する等、子どもを産み育てやすい環境の更なる整備に取り組む。

(2) 三大死因による死亡は引き続き高い割合で推移

急速な高齢化に伴い死亡数及び人口 10 万人当たりの死亡率は増加傾向にあるが、中でも心疾患による死亡率は 210.8 で、前年を 13.4 ポイント上回った。

また、三大死因（悪性新生物・心疾患・脳血管疾患）による死亡数は 9,607 人と、前年の 9,413 人を約 200 人上回り、長期的に顕著な増加傾向が見られる。

【県の取組】

- ① 「青森県がん対策推進計画」及び「健康あおもり 2 1」に基づき、喫煙率の減少や生活習慣の改善等の一次予防対策、企業等との連携や県民への広報によるがん検診受診率の向上等の二次予防対策、がん診療連携拠点病院を中心とする医療体制の充実、本県のがんの実態を適切に把握するための地域がん登録の精度の向上等に取り組んできた。また、糖尿病対策を切り口としたヘルスリテラシー定着事業を実施し、生活習慣病の予防から医療までの切れ目ない取組を推進してきた。
- ② 今年度からは、これまでの取組に加え、平成 25 年度を初年度とする「第二期青森県がん対策推進計画」及び「健康あおもり 2 1（第 2 次）」に基づき、がん及び生活習慣病に係る対策の一層の強化を図るため、次のとおり取り組む。
ア がんには負けない戦略的がん対策推進事業として、科学的根拠に基づく検証を踏まえたがん対策を展開できる体制を構築するため、弘前大学大学院医学研究科に寄附講座「地域がん疫学講座」を開設し、本県におけるがん死亡の要因やがん検診受診状況等に関する疫学的研究、がん予防等に取り組む人材育成等を行い、戦略的ながん対策を推進する。
イ 各市町村が、特定の年齢に達した方に、子宮がん、乳がん、大腸がんに関する検診手帳及び検診費用が無料になる検診無料クーポン券を送付するがん検診事業を継続実施する。また、県民自ら、がんについての正しい知識を持ち、がんにかからないという意識を高め、一人ひとりの行動を誘発するため、平成 23 年 3 月に開設したがん情報サイト「青森県がん情報サービス」を活用した情報提供と普及啓発、保険会社等の関連企業との連携した取組により、がん検診受診率の向上に取り組む。
ウ 健康あおもり 2 1 ステップアップ県民運動推進事業を実施し、県民大会の開催や高血圧予防活動支援や若年者の食生活改善を通して健康あおもり 2 1（第 2 次）の着実な推進を図る。

(3) 新生児死亡数は大きく増加したが、長期的には引き続き減少傾向

新生児死亡者数は、1,000 g 未満の超低出生体重児の死亡の増加等により、前年の 8 人から 15 人に

増加し、新生児死亡率は1.6ポイントと高い数値となった。

しかし、新生児死亡は実数が非常に小さく、少しの変動でも全国順位が大きく変動しやすいことから、一定の期間ごとの推移から判断することが適当であり、5年単位でみた場合には、平成15～19年の1.9から、平成20～24年の1.3と、改善している。

【県の取組】

- ① 乳児死亡、周産期死亡等の改善を図るため、平成16年に青森県立中央病院総合周産期母子医療センターを開設し、また、「青森県周産期医療システム」の活用により、医療機関相互の連携及び役割分担の明確化、地域保健と医療機関の連携、妊婦の健康管理の徹底等により、リスクの予防や早期発見に努めてきた。

また、県内全ての市町村において、公費による妊婦健康診査を14回実施し、リスクの早期発見に努めてきた。

- ② 今年度は先天性代謝異常等検査事業の規模を拡大し、対象となる疾患を早期に発見し、障害や死亡のリスク軽減に努めていく。

(4) 自殺者数は3年連続で減少

自殺による死亡者数は、326人で前年を30人下回り、人口10万人当たりの自殺による死亡率は24.2と、前年を2.0ポイント下回った。自殺による死亡者数が最多であった平成15年と比べると、死亡者数は250人の減となり、大幅に改善した。

また、自殺による死亡者数は、特に男性において改善傾向が顕著であり、平成15年のおよそ半数にまで減少している。

【県の取組】

- ① これまで、自殺対策に係わる司法、商工、労働、教育等の各相談窓口担当者が一堂に会する「こころの相談窓口ネットワーク会議」を開催し、関係機関の顔と顔が見える関係性の構築に努めてきたほか、二次医療圏ごとに保健所が主体となって、自殺対策関係者ネットワーク会議を開催し、地域における連携体制の強化を図ってきた。

さらに、「生活と健康をつなぐ法律相談」として、障害福祉課に相談電話を設置し、弁護士・司法書士による無料の法律相談につなぎ、県民が抱えている多重債務等の問題について、解決の第一歩を支援しているほか心の健康相談にも対応している。

- ② 自殺対策に係る事業の成果が確実に出てきているため、今後も各種事業に引き続き取り組むとともに、市町村が主体的に取り組む自殺予防活動への支援、ゲートキーパー育成等人材の養成、民間団体のネットワークの活用等、住民参加型の自殺防止対策に力を入れていく。

2 結果の要約（対前年比及び全国との比較）

（1）出生数は「減少」

本県の出生数は9,168人で、前年の9,531人より363人減少した。出生率（人口千対）は6.8で、前年の7.0を0.2ポイント下回った。また、全国の8.2を1.4ポイント下回り、全国順位は46位（前年45位）であった。

また本県の合計特殊出生率は1.36で、前年の1.38を0.02ポイント下回った。また、全国の1.41を0.05ポイント下回り、全国順位は38位（前年36位）であった。

（2）死亡数は「増加」

本県の死亡数は17,295人で、前年の16,419人より876人増加した。死亡率（人口千対）は12.8で、前年の12.1を0.7ポイント上回った。また、全国の10.0を2.8ポイント上回り、全国順位は5位（前年12位）であった。

（3）乳児死亡数は「増加」

本県の乳児死亡数は24人で、前年の23人より1人増加した。乳児死亡率（出生千対）は2.6で、前年の2.4を0.2ポイント上回った。また、全国の2.2を0.4ポイント上回り、全国順位は10位（前年16位）であった。

（4）新生児死亡数は「増加」

本県の新生児死亡数は15人で、前年の8人より7人増加した。新生児死亡率（出生千対）は1.6で、前年の0.8を0.8ポイント上回った。また、全国の1.0を0.6ポイント上回り、全国順位は3位（前年35位）だった。

（5）自然増減数は「減少」

本県の自然増減数は△8,127人で、前年の△6,888人より1,239人減少し、自然増減率（人口千対）は△6.0で14年連続マイナスとなった。また、全国の△1.7を4.3ポイント下回り、全国順位は45位（前年40位）だった。

（6）死産数は「増加」

本県の死産数は261胎（自然死産119胎、人工死産142胎）で、昨年の256胎（同120胎、同136胎）より5胎（同1胎減、同6胎増）増加した。死産率（出産（出生＋死産）千対）は27.7で、前年の26.2を1.5ポイント上回った。また、全国の23.4を4.3ポイント上回り、全国順位は5位（前年14位）だった。

（7）周産期死亡数は「減少」

本県の周産期死亡数は38件（妊娠満22週以後の死産24胎、早期新生児死亡14人）で、前年の40件（同33胎、同7人）より2件（同9胎減、同7人増）減少した。周産期死亡率（出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対）は4.1で、前年の4.2を0.1ポイント下回った。また、全国の4.0を0.1ポイント上回り、全国順位は17位（前年28位）であった。

（8）婚姻数は「増加」

本県の婚姻件数は5,846組で、前年の5,583組より263組増加した。婚姻率（人口千対）は4.3で、前年の4.1を0.2ポイント上回った。また、全国の5.3を1.0ポイント下回り、全国順位は43位（前年43位）であった。

（9）離婚数は「増加」

本県の離婚件数は2,408組で、前年の2,377組より31組増加した。離婚率（人口千対）は1.79で、前年の1.75を0.04ポイント上回った。また、全国の1.87を0.08ポイント下回り、全国順位は28位（前年30位）であった。

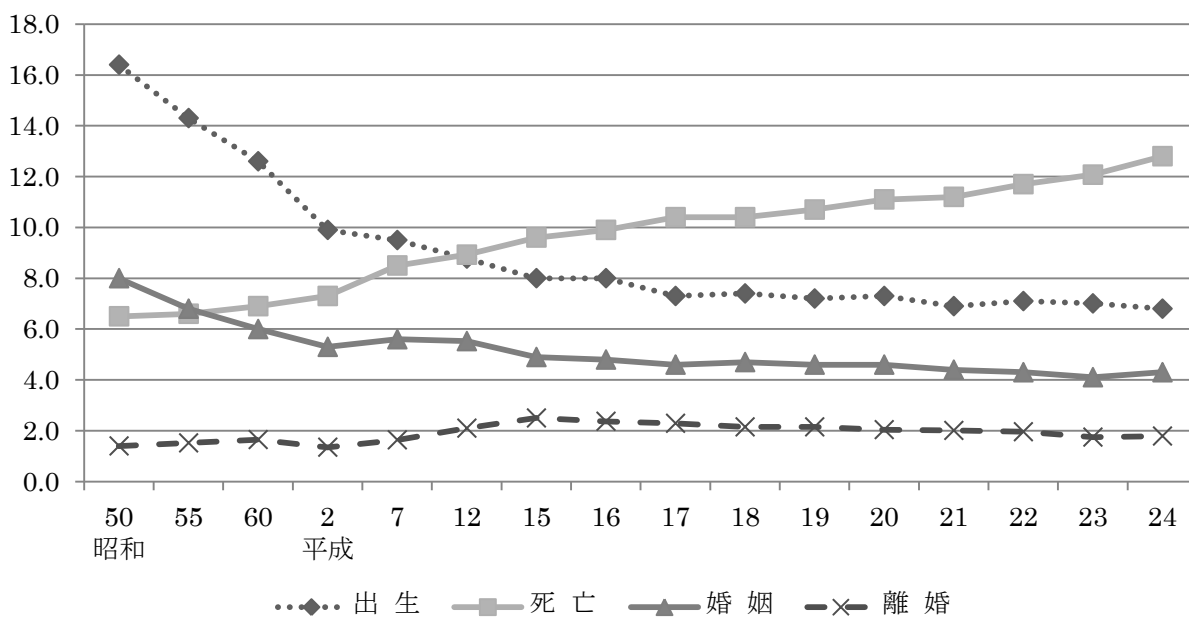
表1 人口動態総覧

区分	青森県						全国		
	実数			率			率		
	平成24年	平成23年	対前年比	平成24年	平成23年	対前年比	平成24年	平成23年	対前年比
出生	9,168	9,531	△ 363	6.8	7.0	△ 0.2	8.2	8.3	△ 0.1
死亡	17,295	16,419	876	12.8	12.1	0.7	10.0	9.9	0.1
乳児死亡	24	23	1	2.6	2.4	0.2	2.2	2.3	△ 0.1
新生児死亡	15	8	7	1.6	0.8	0.8	1.0	1.1	△ 0.1
自然増減	△ 8,127	△ 6,888	△ 1,239	△ 6.0	△ 5.1	△ 0.9	△ 1.7	△ 1.6	△ 0.1
死産	261	256	5	27.7	26.2	1.5	23.4	23.9	△ 0.5
自然死産	119	120	△ 1	12.6	12.3	0.3	10.8	11.1	△ 0.3
人工死産	142	136	6	15.1	13.9	1.2	12.6	12.8	△ 0.2
周産期死亡	38	40	△ 2	4.1	4.2	△ 0.1	4.0	4.1	△ 0.1
妊娠満22週以後の死産	24	33	△ 9	2.6	3.5	△ 0.9	3.2	3.3	△ 0.1
早期新生児死亡	14	7	7	1.5	0.7	0.8	0.8	0.8	0.0
婚姻	5,846	5,583	263	4.3	4.1	0.2	5.3	5.2	0.1
離婚	2,408	2,377	31	1.79	1.75	0.04	1.87	1.87	0.00

表2 合計特殊出生率

区分	平成24年	平成23年
青森県	1.36	1.38
全国	1.41	1.39

図1 青森県の人口動態総覧（率）の年次推移



3 出生

(1) 出生数

青森県の平成 24 年の出生数は 9,168 人(全国 1,037,101 人)で、前年の 9,531 人(全国 1,050,806 人)を 363 人下回った。

青森県の出生数は、昭和 25 年から一貫して減少傾向にあり、昭和 50 年には出生数が 24,000 人を超えていたが、平成 21 年以降は 10,000 人を割り込んでいる。

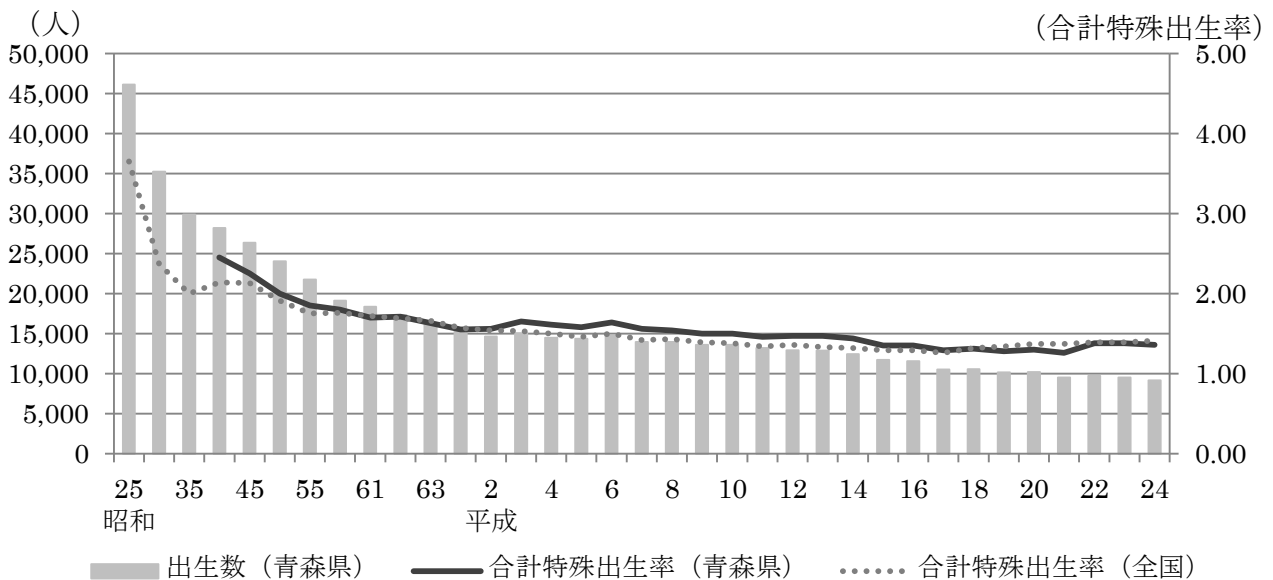
出生率(人口千対)は 6.8 ポイントで、前年の 7.0 と比較して下回った。また全国平均は 8.2 で、1.4 ポイント下回る結果となった。

(2) 合計特殊出生率の年次推移

平成 24 年の合計特殊出生率は 1.36(全国 1.41)で、前年の 1.38(全国 1.39)から 0.02 ポイント下回った。

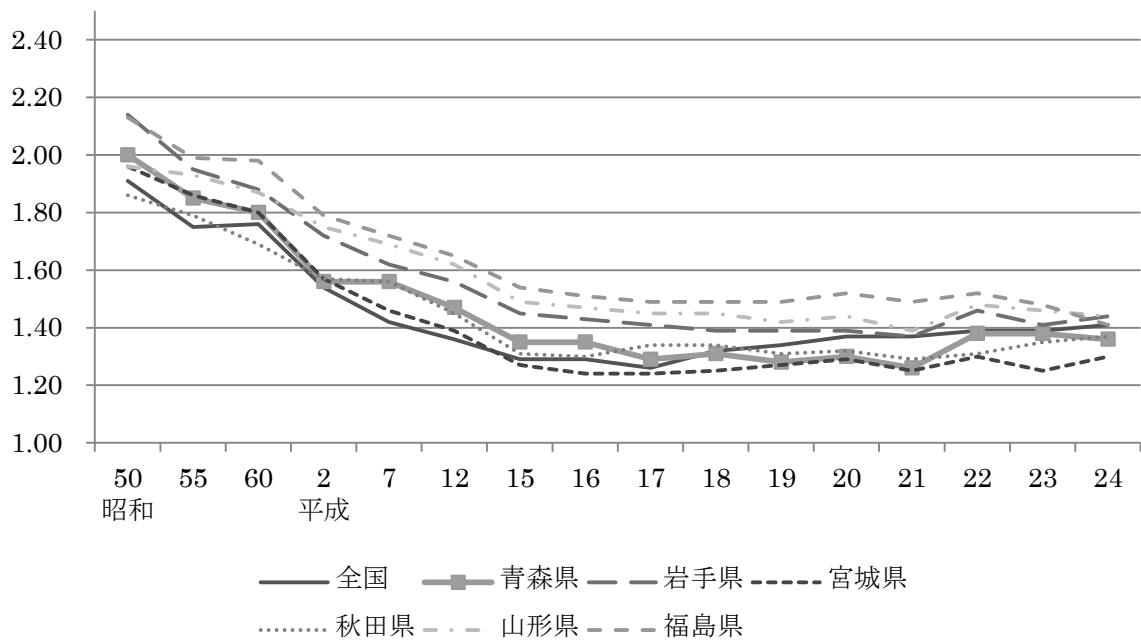
青森県の合計特殊出生率は、昭和 40 年代から平成 21 年まで一貫して減少傾向にあり、22 年、23 年は若干持ち直したものの、再び減少する結果となった。

図 2 青森県の出生数及び合計特殊出生率の年次推移



※昭和 25 年～60 年までは 5 年刻み、青森県の合計特殊出生率に関しては、昭和 25,35 年データ無し。

図3 合計特殊出生率の年次推移（全国、東北他県との比較）



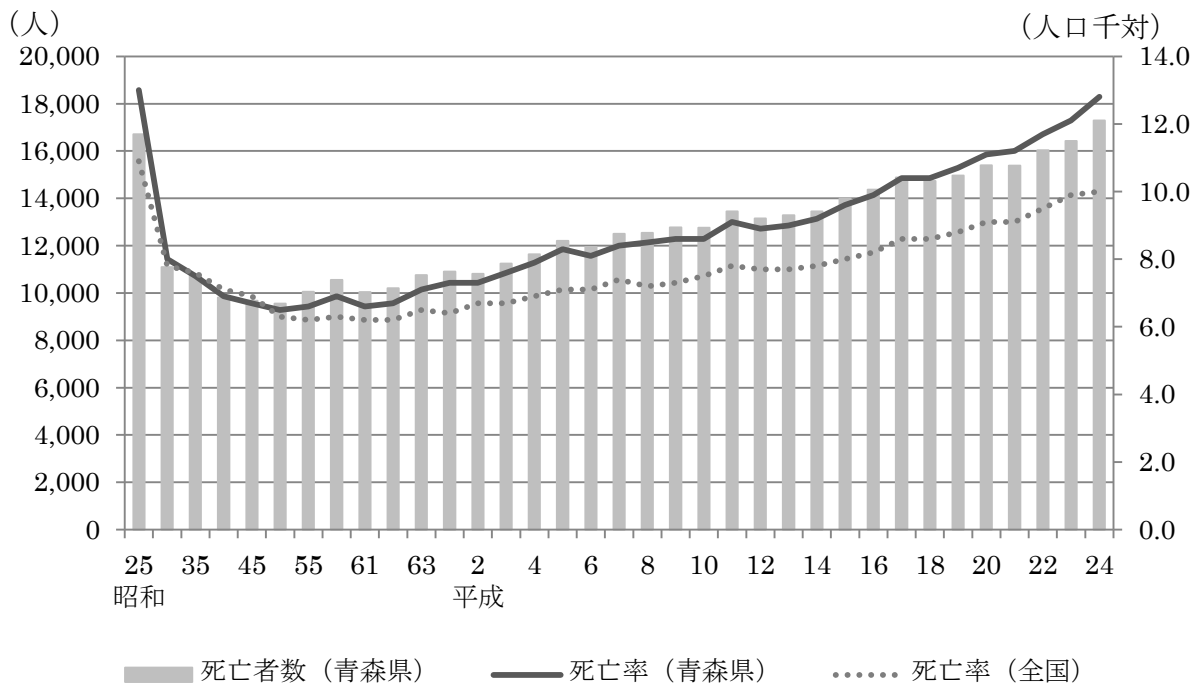
4 死亡

(1) 死亡数・死亡率

平成 24 年の死亡数は 17,295 人（全国 1,256,254 人）で、前年の 16,419 人（全国 1,253,066 人）より 876 人増加し、死亡率（人口千対）は 12.8 ポイント（全国 10.0）で、前年の 12.1（全国 9.9）を上回った。

青森県の死亡者数は、高齢化の進行に伴い昭和 52 年以降増加傾向にあり、昭和 55 年には 10,000 人を、平成 20 年には 15,000 人を超えるに至っている。

図 4 死亡数及び死亡率の年次推移



(2) 死因

① 三大死因

平成 24 年の死因の第 1 位は悪性新生物で、死亡数は 4,803 人、死亡率（人口 10 万対）は 356.6 となった。第 2 位は心疾患で死亡数 2,840 人、死亡率 210.8、第 3 位は脳血管疾患で、死亡数 1,964 人、死亡率 145.8 となった。これらの三大死因で、死亡者 9,607 人と、全体の 55.5%（前年 57.3%）を占めており、この傾向は前年までと同様である。

ア 悪性新生物

悪性新生物による死亡率（人口 10 万対）は 356.6 で前年の 353.2 を 3.4 ポイント上回り、全国順位は 4 位（前年 4 位）となった。男女別の死亡率は男性が 444.4 で女性の約 1.6 倍となっている。

死亡率は年々上昇しており、昭和 50 年には 117.8 であったものが、平成 24 年には 356.6 と 3 倍を超えるに至っている。

イ 心疾患

心疾患による死亡率（人口 10 万対）は 210.8 で前年の 197.4 を 13.4 ポイント上回った。また、全国の 157.7 を 53.1 ポイント上回り、全国順位は 8 位（12 位）となった。男女別の死亡率は、男性が 206.5、女性が 214.7 となっている。

死亡率は平成 5 年から平成 12 年にかけて一時減少したものの、その後再び上昇に転じて

おり、平成 24 年の死亡率は過去最高となった。

ウ 脳血管疾患

脳血管疾患による死亡率(人口 10 万対)は 145.8 で前年の 141.5 を 4.3 ポイント上回り、全国順位は 6 位(前年 7 位)となった。男女別の死亡率は、男性が 153.7、女性が 138.8 となっている。

昭和 50 年には死亡順位が第 1 位であったが、その後は減少傾向となり、昭和 56 年には悪性新生物に替わり第 2 位となった。さらに昭和 61 年には心疾患に替わって第 3 位となった。

図 5 青森県の主な死因別死亡数の割合(平成 24 年)

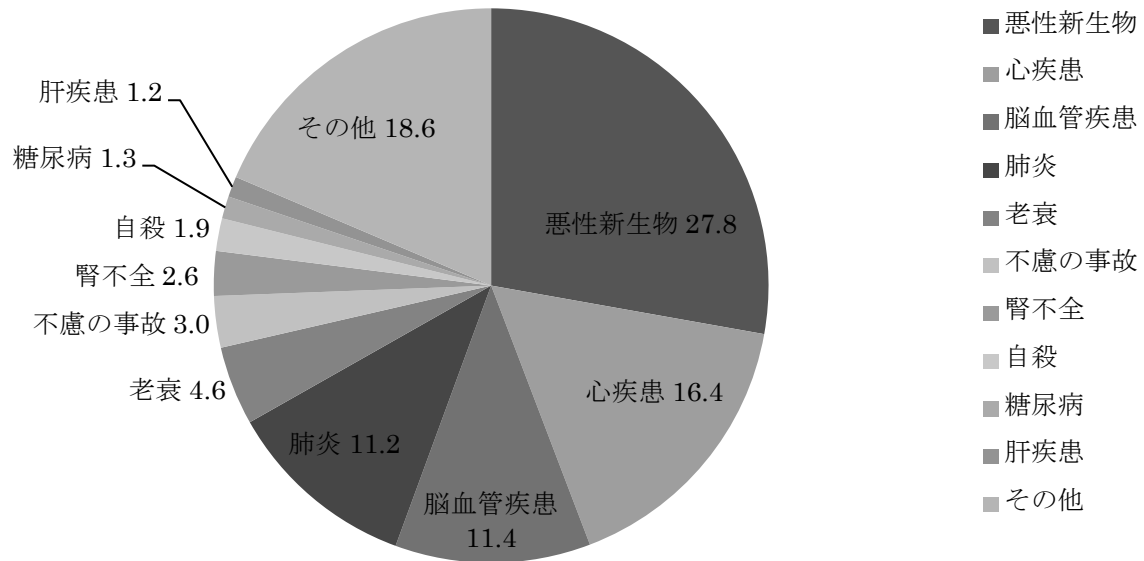


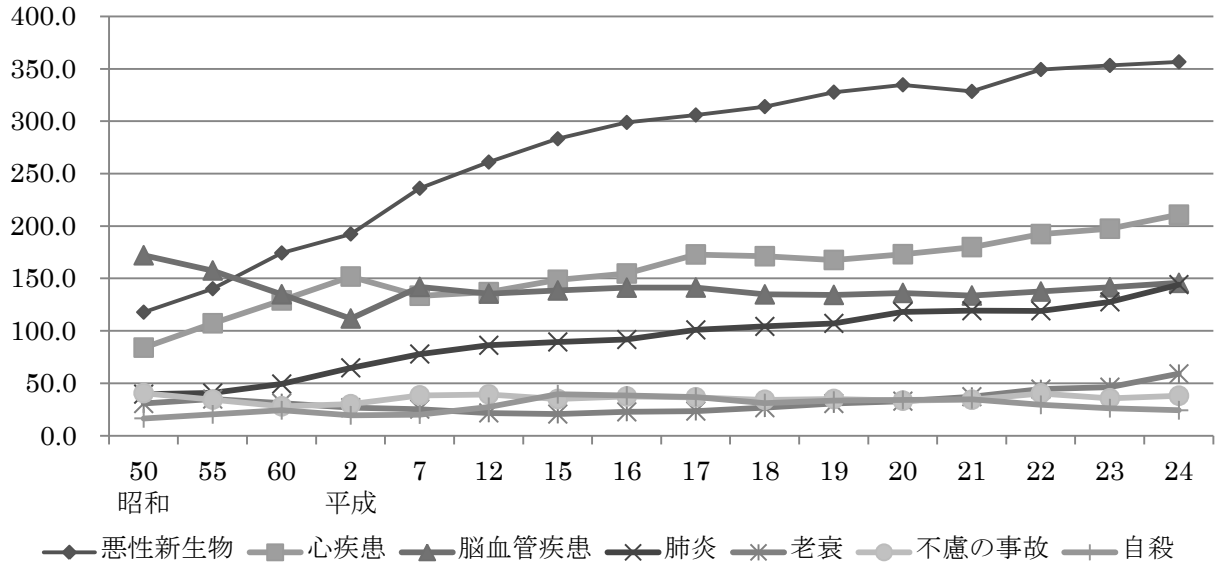
表 3 青森県の主な死因別にみた死亡数・死亡率・順位

順位	死 因	平成24年						平成23年		
		総 数			男		女		総 数	
		死亡数	率	全国順位	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率
	死亡総数	17,295	1,284.0	5	8,954	1,414.5	8,341	1,168.2	16,419	1,207.3
1	悪性新生物	4,803	356.6	4	2,813	444.4	1,990	278.7	4,803	353.2
2	心疾患	2,840	210.8	8	1,307	206.5	1,533	214.7	2,685	197.4
3	脳血管疾患	1,964	145.8	6	973	153.7	991	138.8	1,925	141.5
4	肺炎	1,941	144.1	5	1,043	164.8	898	125.8	1,736	127.6
5	老衰	795	59.0	21	202	31.9	593	83.1	629	46.3
6	不慮の事故	513	38.1	24	319	50.4	194	27.2	485	35.7
7	腎不全	456	33.9	2	222	35.1	234	32.8	432	31.8
8	自殺	326	24.2	7	231	36.5	95	13.3	356	26.2
9	糖尿病	228	16.9	2	121	19.1	107	15.0	227	16.7
10	肝疾患	213	15.8	5	129	20.4	84	11.8	216	15.9

※ 死亡率：人口 10 万対

図6 青森県の主要死因別にみた死亡率の年次推移

(人口10万対)



② 自殺

平成24年の自殺による死亡者数は326人(全国26,400人)で、前年の356人(全国28,874人)を30人下回り、3年連続の大幅改善となった。また死亡率(人口10万対)は24.2で(全国21.0)、前年の26.2(全国22.9)を2.0ポイント下回った。

図7 自殺による死亡者数・死亡率の推移

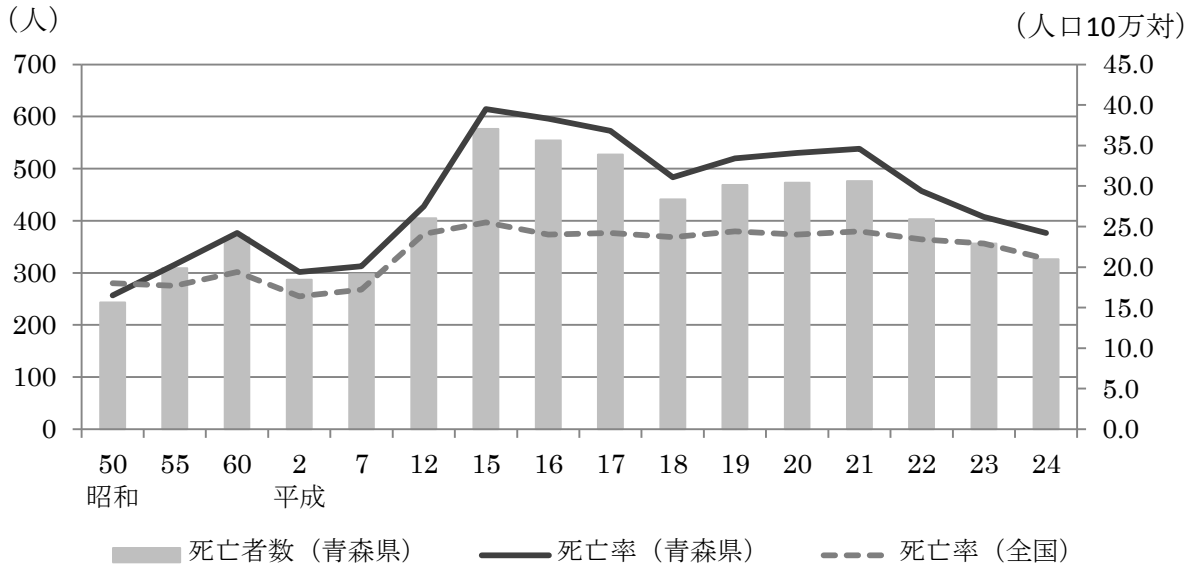


表4 自殺による死亡者数・死亡率の推移

区 分		平成15年		16		17		18		19	
		死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率
青森県	男性	446	64.4	450	65.5	404	59.6	334	49.9	373	56.4
	女性	130	17.0	104	13.7	123	16.3	107	14.3	96	12.9
	総数	576	39.5	554	38.3	527	36.8	441	31.1	469	33.4
	順位	2		2		2		6		3	
全国	男性	23,396	38.0	21,955	35.6	22,236	36.1	21,419	34.8	22,007	35.8
	女性	8,713	13.5	8,292	12.8	8,317	12.9	8,502	13.2	8,820	13.7
	総数	32,109	25.5	30,247	24.0	30,553	24.2	29,921	23.7	30,827	24.4

区 分		平成20年		21		22		23		24	
		死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率
青森県	男性	353	54.1	359	55.6	297	46.1	261	40.8	231	36.5
	女性	120	16.3	117	16.0	106	14.6	95	13.2	95	13.3
	総数	473	34.1	476	34.6	403	29.4	356	26.2	326	24.2
	順位	2		2		3		7		7	
全国	男性	21,546	35.1	22,189	36.2	21,028	34.2	19,904	32.4	18,469	30.1
	女性	8,683	13.5	8,518	13.2	8,526	13.2	8,992	13.9	7,931	12.3
	総数	30,229	24.0	30,707	24.4	29,554	23.4	28,896	22.9	26,400	21.0

表5 高自殺死亡県と低自殺死亡県

区 分		平成15年		16		17		18		19	
		県 名	死亡率	県 名	死亡率	県 名	死亡率	県 名	死亡率	県 名	死亡率
高死亡率	1位	秋 田	44.6	秋 田	39.1	秋 田	39.1	秋 田	42.7	秋 田	37.6
	2位	青 森	39.5	青 森	38.3	青 森	36.8	岩 手	34.1	宮 崎	34.6
	3位	岩 手	37.8	岩 手	34.6	岩 手	34.1	山 形	31.7	青 森	33.4
	4位	新 潟	34.0	高 知	32.0	山 形	31.1			島 根	岩 手
	5位	富 山	32.1	島 根		富 山	30.7	宮 崎	31.6	島 根	32.1
低死亡率	43位	静 岡	21.1	滋 賀	20.0	奈 良	20.5	京 都	20.2	神奈川	20.8
	44位	神奈川	20.9	神奈川	19.9	徳 島	20.0	神奈川	19.3	徳 島	20.6
	45位	奈 良	20.7	香 川	19.7	香 川		岡 山	19.0	三 重	20.1
	46位	岡 山	20.5	徳 島	19.4	三 重				徳 島	愛 知
	47位	徳 島	20.3	岡 山	19.0	神奈川	19.7	奈 良	18.0	奈 良	18.0

区 分		平成20年		21		22		23		24	
		県 名	死亡率	県 名	死亡率	県 名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率
高死亡率	1位	秋 田	37.1	秋 田	38.1	秋 田	33.1	秋 田	32.3	秋 田	27.6
	2位	青 森	34.1	青 森	34.6	岩 手	32.2	岩 手	28.3	新 潟	26.4
	3位	岩 手	33.7	岩 手	34.4	青 森	29.4	新 潟	27.7	高 知	25.9
	4位	宮 崎	32.1	島 根	30.9	新 潟	28.6	宮 崎	27.7	岩 手	25.3
	5位	鳥 取	31.0	高 知	30.5	山 梨	27.4	沖 縄	27.2	山 形	25.2
低死亡率	43位	石 川	20.6	愛 知	20.9	福 井	21.1	三 重	19.8	和歌山	18.2
	44位	佐 賀	20.4	岡 山	20.8	愛 知	19.8	広 島	19.6	奈 良	17.7
	45位	香 川	20.2	香 川	20.7	徳 島	19.5	徳 島	18.8		
	46位	愛 知	20.0	滋 賀	20.2	三 重	19.3	福 井	18.4	香 川	17.4
	47位	岡 山	19.7	奈 良	19.6	奈 良	19.2	奈 良	17.4	京 都	17.3

(3) 乳児死亡等

① 乳児死亡

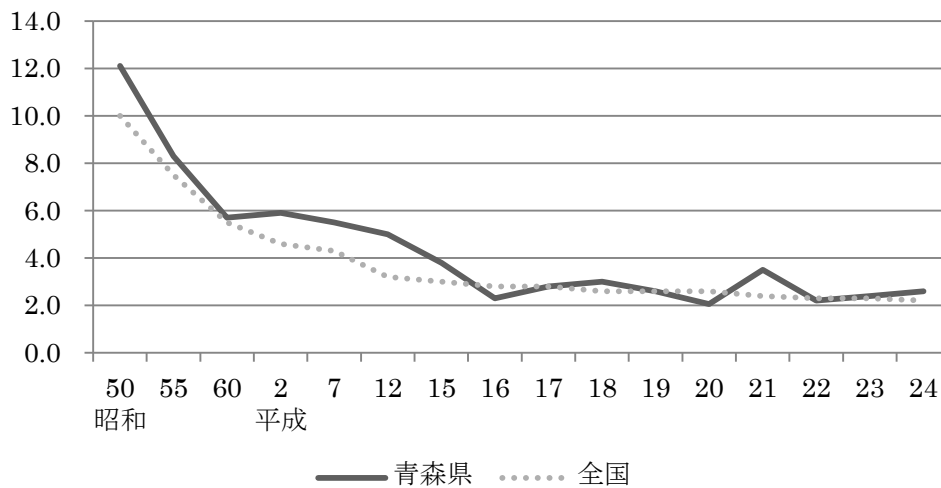
平成 24 年の乳児死亡数は 24 人（全国 2,298 人）で、前年の 23 人（全国 2,463 人）を 1 人上回った。乳児死亡率（出生千対）は 2.6（全国 2.2）で、前年の 2.4（全国 2.3）を 0.2 ポイント上回った。

表 6 乳児死亡の内訳の推移

区 分	平成20年	21	22	23	24
総 計	21	33	21	23	24
周産期に発生した病態	6	14	9	6	10
先天奇形、変形及び染色体異常	8	8	4	6	7
乳幼児突然死症候群	3	3	1	2	2
そ の 他	4	8	7	9	5

図 8 乳児死亡率の年次推移

(出生千対)



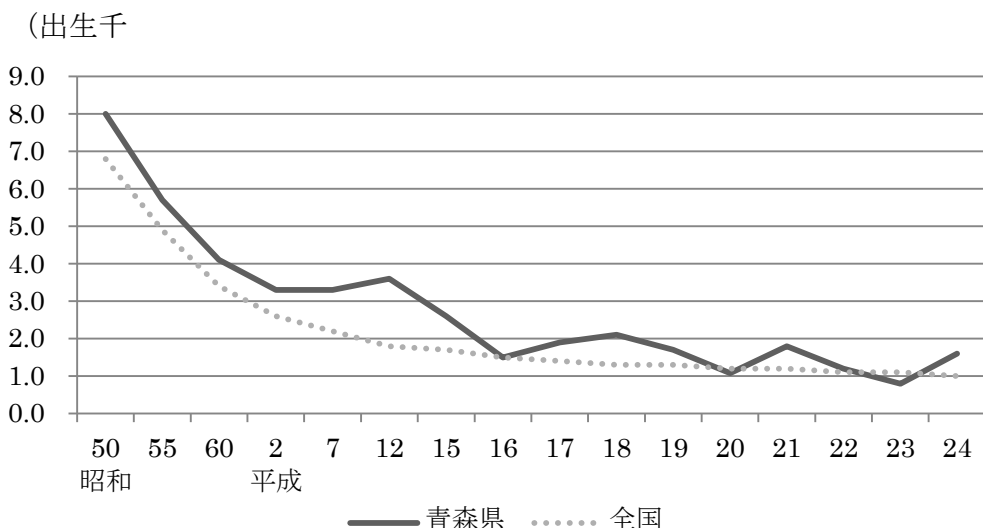
② 新生児死亡

平成 24 年の新生児死亡数は 15 人（全国 1,064 人）で、前年の 8 人（全国 1,147 人）を 7 人上回った。新生児死亡率（出生千対）は 1.6（全国 1.0）で、前年の 0.8（全国 1.1）を 0.8 ポイント上回った。

表 7 新生児死亡の内訳の推移

区 分	平成20年	21	22	23	24
総 計	11	17	12	8	15
周産期に発生した病態	6	12	8	6	10
先天奇形、変形及び染色体異常	5	0	3	2	4
乳幼児突然死症候群	0	0	0	0	0
そ の 他	0	5	1	0	1

図9 新生児死亡率の年次推移

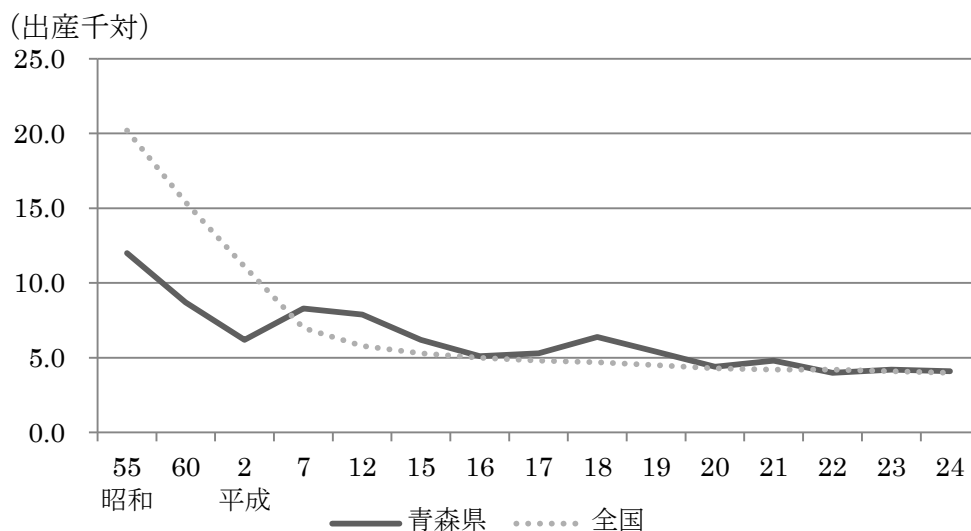


③ 周産期死亡

平成24年の周産期死亡数は38人(全国4,134人)で、前年の40人(全国4,315人)を2人下回った。周産期死亡率(出産千対)は4.1(全国4.0)で、前年の4.2(全国4.1)を0.1ポイント下回った。

また、周産期死亡の内訳は満22週以降の死産が24胎(全国3,345胎)、早期新生児死亡数が14人(全国789人)であった。

図10 周産期死亡率の年次推移



④ 5か年ごとの推移

乳児死亡について、5か年ごとの推移を比較すると、平成20年から平成24年までの乳児死亡率の平均は2.54であり、平成15年から平成19年までの2.92から改善している。

また、新生児死亡及び周産期死亡についても、同じように改善傾向にある。

表8 乳児死亡・新生児死亡・周産期死亡の推移

区分	乳児死亡				新生児死亡				周産期死亡				
	人数	5年合計	率	5年平均	人数	5年合計	率	5年平均	人数	5年合計	率	5年平均	
青森県	平成15年	45	159	3.8	2.92	30	106	2.6	1.94	73	311	6.2	5.68
	16	27		2.3		17		1.5		59		5.1	
	17	29		2.8		20		1.9		56		5.3	
	18	32		3.0		22		2.1		68		6.4	
	19	26		2.6		17		1.7		55		5.4	
	20	21	2.1	122	2.54	11	63	1.1	1.31	45	208	4.4	4.31
	21	33	3.5			17		1.8		46		4.8	
	22	21	2.2			12		1.2		39		4.0	
	23	23	2.4			8		0.8		40		4.2	
	24	24	2.6			15		1.6		38		4.1	
全国	平成15年	3,364	15,136	3.0	2.76	1,879	7,889	1.7	1.44	5,929	26,625	5.3	4.84
	16	3,122		2.8		1,622		1.5		5,541		5.0	
	17	2,958		2.8		1,510		1.4		5,149		4.8	
	18	2,864		2.6		1,444		1.3		5,100		4.7	
	19	2,828		2.6		1,434		1.3		4,906		4.5	
	20	2,798	2.6	12,565	2.36	1,331	5,963	1.2	1.12	4,720	22,206	4.3	4.16
	21	2,556	2.4			1,254		1.2		4,519		4.2	
	22	2,450	2.3			1,167		1.1		4,518		4.2	
	23	2,463	2.3			1,147		1.1		4,315		4.1	
	24	2,298	2.2			1,064		1.0		4,134		4.0	

5 婚姻・離婚

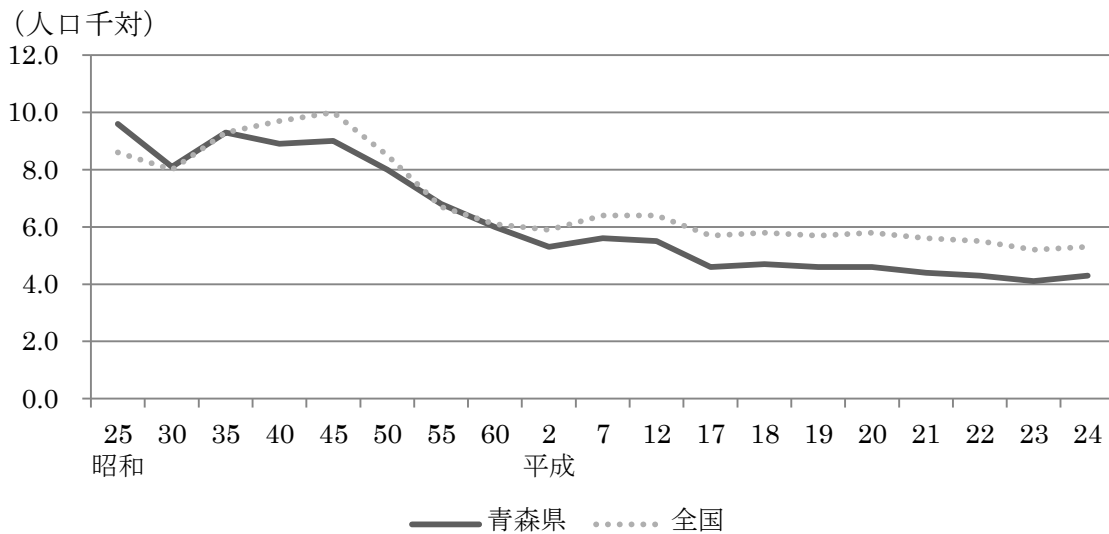
(1) 婚姻

① 婚姻件数

平成 24 年の婚姻件数は 5,846 組（全国 668,788 組）で、前年の 5,583 組（全国 661,895 組）を 263 組上回り、婚姻率（人口千対）は 4.3（全国 5.3）で、前年の 4.1（全国 5.2）を 0.2 ポイント上回った。

本県の婚姻件数・婚姻率は、昭和 25 年以降減少傾向にあり、平成 23 年にはいずれも過去最少であったが、平成 24 年は増加に転じた。

図 1 1 青森県の婚姻率の推移

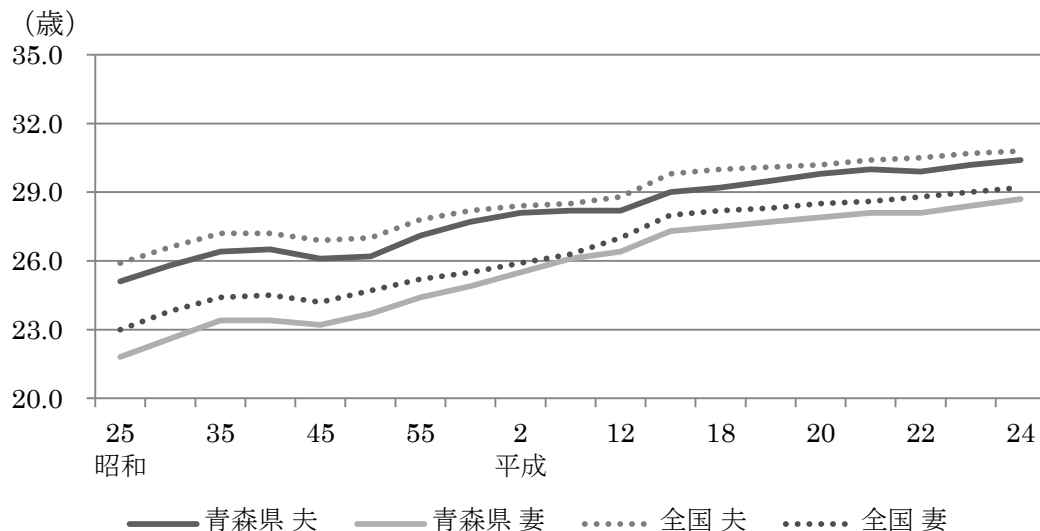


② 平均初婚年齢

平成 24 年の平均初婚年齢は、男性が 30.4 歳（全国 30.8 歳）、女性が 28.7 歳（全国 29.2 歳）で、男性は昨年の 30.2 歳（全国 30.7 歳）を、女性は昨年の 28.4 歳（全国 29.0 歳）を、それぞれ 0.2 歳、0.3 歳上回った。

昭和 25 年との比較では、男性は 5 歳、女性は 6 歳以上平均初婚年齢が上昇している。

図 1 2 平均初婚年齢の推移（全国比較）

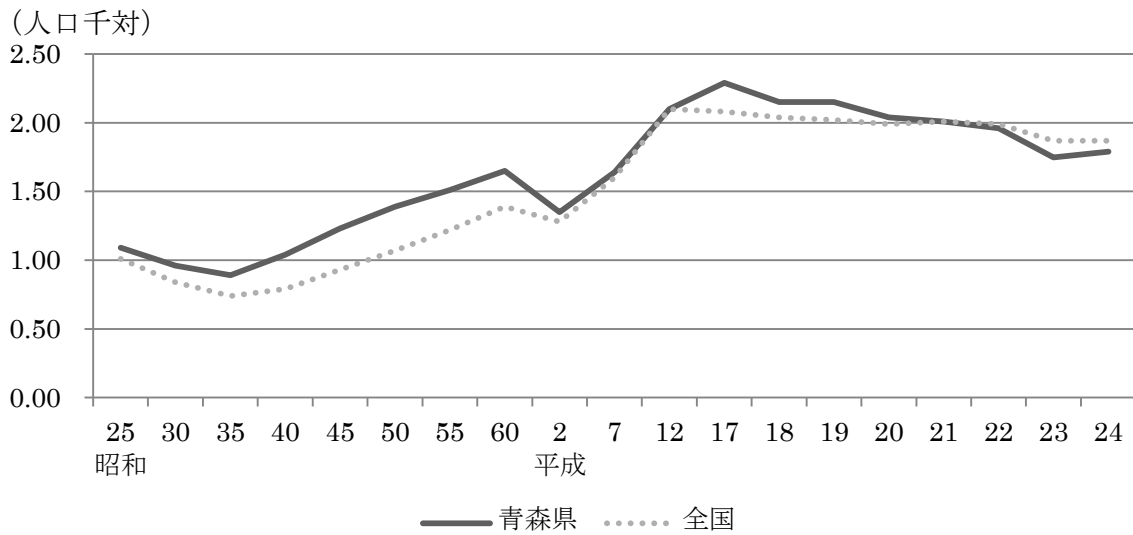


(2) 離婚

平成 24 年の離婚件数は 2,408 組（全国 235,394 組）で、前年の 2,377 組（全国 235,719 組）を 31 組上回り、離婚率（人口千対）は 1.79（全国 1.87）で、前年の 1.75（全国 1.87）を 0.04 ポイント上回った。

本県の離婚件数、離婚率については、平成 15 年にピークに達し、その後は緩やかな減少傾向に転じていたが、平成 24 年は再び増加した。

図 1 3 青森県の離婚率の推移



統計表

年	出生数	死亡数	自然 増減数	乳児 死亡数	新生児 死亡数	死産数			周産期 死亡数	婚姻件数	離婚件数
						総数	自 然	人 工			
昭和25年	46,137	16,707	29,430	4,404	・・・	3,885	1,845	2,040	・・・	12,366	1,396
30	35,219	11,094	24,125	2,043	942	3,216	1,339	1,877	・・・	11,213	1,329
35	29,881	10,742	19,139	1,370	663	3,367	1,592	1,775	・・・	13,205	1,276
40	28,204	9,805	18,399	822	507	2,561	1,352	1,209	・・・	12,592	1,480
45	26,369	9,669	16,700	468	293	2,090	1,188	902	・・・	12,878	1,763
50	24,031	9,546	14,485	291	193	1,583	951	632	・・・	11,695	2,047
55	21,761	10,052	11,709	180	124	1,122	735	387	261	10,414	2,307
60	19,095	10,547	8,548	109	78	1,010	490	520	166	9,175	2,512
61	18,353	10,043	8,310	103	60	951	485	466	150	8,902	2,511
62	17,324	10,200	7,124	107	68	855	442	413	155	8,200	2,369
63	16,373	10,751	5,622	98	62	777	396	381	119	8,136	2,045
平成1年	15,544	10,901	4,643	105	69	748	378	370	136	7,858	2,202
2	14,635	10,812	3,823	86	48	645	311	334	91	7,892	2,001
3	15,030	11,241	3,789	76	39	565	292	273	89	7,868	2,205
4	14,486	11,631	2,855	68	35	610	274	336	81	8,180	2,266
5	14,357	12,210	2,147	75	40	562	266	296	87	8,636	2,385
6	14,767	11,950	2,817	61	41	542	276	266	87	8,239	2,331
7	13,972	12,496	1,476	77	46	527	235	292	116	8,306	2,429
8	13,955	12,542	1,413	60	36	480	220	260	102	8,190	2,496
9	13,606	12,768	838	44	20	494	232	262	101	7,912	2,650
10	13,594	12,752	842	49	28	498	207	291	83	8,113	2,806
11	13,146	13,445	△ 299	67	46	467	181	286	87	7,730	2,888
12	12,920	13,147	△ 227	64	47	471	200	271	103	8,138	3,092
13	12,889	13,281	△ 392	48	28	460	190	270	92	8,069	3,440
14	12,434	13,446	△ 1,012	46	31	426	171	255	76	7,730	3,631
15	11,723	13,995	△ 2,272	45	30	415	163	252	73	7,130	3,645
16	11,554	14,372	△ 2,818	27	17	369	160	209	59	6,924	3,429
17	10,524	14,882	△ 4,358	29	20	367	154	213	56	6,584	3,281
18	10,556	14,733	△ 4,177	32	22	382	166	216	68	6,642	3,044
19	10,162	14,968	△ 4,806	26	17	311	131	180	55	6,405	3,014
20	10,187	15,400	△ 5,213	21	11	290	130	160	45	6,401	2,828
21	9,523	15,387	△ 5,864	33	17	290	139	151	46	6,067	2,768
22	9,711	16,030	△ 6,319	21	12	283	142	141	39	5,924	2,679
23	9,531	16,419	△ 6,888	23	8	256	120	136	40	5,583	2,377
24	9,168	17,294	△ 8,126	24	15	260	119	141	38	5,846	2,408

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移

年	出生	死亡	自然増減	乳児死亡	新生児死亡	死産（出産千対）			周産期死亡	婚姻	離婚
	（人口千対）			（出生千対）		総数	自然	人工	（出産千対）	（人口千対）	
昭和25年	36.0	13.0	22.9	95.5	...	77.7	36.9	40.3	...	9.6	1.09
30	25.5	8.0	17.4	58.0	26.7	83.7	34.8	48.8	...	8.1	0.96
35	20.9	7.5	13.4	45.8	22.2	101.3	47.9	53.4	...	9.3	0.89
40	19.9	6.9	13.0	29.1	18.0	83.2	43.9	39.3	...	8.9	1.04
45	18.4	6.7	11.6	17.7	11.1	73.4	41.7	31.7	...	9.0	1.23
50	16.4	6.5	9.9	12.1	8.0	61.8	37.1	24.7	...	8.0	1.40
55	14.3	6.6	7.7	8.3	5.7	49.0	32.1	16.9	12.0	6.8	1.52
60	12.6	6.9	5.6	5.7	4.1	50.2	24.4	25.9	8.7	6.0	1.65
61	12.1	6.6	5.5	5.6	3.3	49.3	25.1	24.1	8.2	5.9	1.65
62	11.5	6.7	4.7	6.2	3.9	47.0	24.3	22.7	8.9	5.4	1.57
63	10.9	7.1	3.7	6.0	3.8	45.3	23.1	22.2	7.3	5.4	1.36
平成1年	10.4	7.3	3.1	6.8	4.4	45.9	23.3	22.7	8.7	5.2	1.47
2	9.9	7.3	2.6	5.9	3.3	42.2	20.4	21.9	6.2	5.3	1.35
3	10.2	7.6	2.6	5.1	2.6	36.2	18.7	17.5	5.9	5.3	1.50
4	9.9	7.9	1.9	4.7	2.4	40.4	18.2	22.3	5.6	5.6	1.54
5	9.8	8.3	1.5	5.2	2.8	37.7	17.8	19.8	6.1	5.9	1.63
6	10.1	7.1	1.9	4.1	2.8	35.4	18.0	17.4	5.9	5.6	1.59
7	9.5	8.5	1.0	5.5	3.3	36.3	16.2	20.1	8.3	5.6	1.64
8	9.4	8.5	1.0	4.3	2.6	33.3	15.2	18.0	7.3	5.5	1.68
9	9.2	8.6	0.6	3.2	1.5	35.0	16.5	18.6	7.4	5.4	1.79
10	9.2	8.6	0.6	3.6	2.1	35.3	14.7	20.7	6.1	5.5	1.90
11	8.9	9.1	△ 0.2	5.1	3.5	34.3	13.3	21.0	6.6	5.2	1.96
12	8.8	8.9	△ 0.2	5.0	3.6	35.2	14.9	20.2	7.9	5.5	2.10
13	8.8	9.0	△ 0.3	3.7	2.2	34.5	14.2	20.2	7.1	5.5	2.34
14	8.5	9.2	△ 0.7	3.7	2.5	33.1	13.3	19.8	6.1	5.3	2.48
15	8.0	9.6	△ 1.6	3.8	2.6	34.2	13.4	20.8	6.2	4.9	2.50
16	8.0	9.9	△ 1.9	2.3	1.5	30.9	13.4	17.5	5.1	4.8	2.37
17	7.3	10.4	△ 3.0	2.8	1.9	33.7	14.1	19.6	5.3	4.6	2.29
18	7.4	10.4	△ 2.9	3.0	2.1	34.9	15.2	19.7	6.4	4.7	2.15
19	7.2	10.7	△ 3.4	2.6	1.7	29.7	12.5	17.2	5.4	4.6	2.15
20	7.3	11.1	△ 3.8	2.1	1.1	27.7	12.4	15.3	4.4	4.6	2.04
21	6.9	11.2	△ 4.3	3.5	1.8	29.6	14.2	15.4	4.8	4.4	2.01
22	7.1	11.7	△ 4.6	2.2	1.2	28.3	14.2	14.1	4.0	4.3	1.96
23	7.0	12.1	△ 5.1	2.4	0.8	26.2	12.3	13.9	4.2	4.1	1.75
24	6.8	12.8	△ 6.0	2.6	1.6	27.7	12.6	15.1	4.1	4.3	1.79

第3表 出生数の年次別推移、母の年齢階級（5歳階級）別

母の年齢	平成2年	7	12	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
総数	14,635	13,972	12,920	11,723	11,554	10,524	10,556	10,162	10,187	9,523	9,711	9,531	9,168
（再掲）													
15歳～19歳	200	240	297	272	255	192	183	174	168	149	144	142	131
20歳～24歳	2,467	2,614	2,361	2,022	1,941	1,730	1,702	1,601	1,521	1,427	1,344	1,250	1,127
25歳～29歳	6,430	5,406	4,694	4,141	3,900	3,473	3,423	3,246	3,244	2,941	3,086	2,948	2,881
30歳～34歳	4,266	4,244	3,944	3,651	3,739	3,451	3,541	3,380	3,423	3,093	3,108	3,181	2,983
35歳～39歳	1,131	1,296	1,414	1,422	1,500	1,446	1,475	1,529	1,553	1,640	1,736	1,725	1,697
40歳～44歳	140	167	201	212	216	227	229	230	272	269	285	281	337
45歳～49歳	1	4	9	3	3	5	3	2	6	4	8	4	12

※ 出生数総数には母の年齢14歳以下、50歳以上及び年齢不詳が含まれている。

第4表 母の年齢階級（5歳階級）別出生数の構成割合

母の年齢	平成2年	7	12	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
15歳～19歳	1.4	1.7	2.3	2.3	2.2	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	1.5	1.4
20歳～24歳	16.9	18.7	18.3	17.3	16.8	16.4	16.1	15.8	14.9	15.0	13.8	13.1	12.3
25歳～29歳	43.9	38.7	36.3	35.3	33.7	33.0	32.4	31.9	31.8	30.9	31.8	30.9	31.4
30歳～34歳	29.1	30.4	30.5	31.2	32.4	32.8	33.6	33.3	33.6	32.5	32.0	33.4	32.6
35歳～39歳	7.7	9.3	10.9	12.1	13.0	13.7	14.0	15.0	15.2	17.2	17.9	18.1	18.5
40歳～44歳	1.0	1.2	1.6	1.8	1.9	2.2	2.2	2.3	2.7	2.8	2.9	3.0	3.7
45歳～49歳	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1

第5表 合計特殊出生率の年次推移（全国、東北6県比較）

年	全国	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
昭和50年	1.91	2.00	2.14	1.96	1.86	1.96	2.13
55	1.75	1.85	1.95	1.86	1.79	1.93	1.99
60	1.76	1.80	1.88	1.80	1.69	1.87	1.98
平成2年	1.54	1.56	1.72	1.57	1.57	1.75	1.79
7	1.42	1.56	1.62	1.46	1.56	1.69	1.72
12	1.36	1.47	1.56	1.39	1.45	1.62	1.65
15	1.29	1.35	1.45	1.27	1.31	1.49	1.54
16	1.29	1.35	1.43	1.24	1.30	1.47	1.51
17	1.26	1.29	1.41	1.24	1.34	1.45	1.49
18	1.32	1.31	1.39	1.25	1.34	1.45	1.49
19	1.34	1.28	1.39	1.27	1.31	1.42	1.49
20	1.37	1.30	1.39	1.29	1.32	1.44	1.52
21	1.37	1.26	1.37	1.25	1.29	1.39	1.49
22	1.39	1.38	1.46	1.30	1.31	1.48	1.52
23	1.39	1.38	1.41	1.25	1.35	1.46	1.48
24	1.41	1.36	1.44	1.30	1.37	1.44	1.41

第6表 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移

年	悪性新生物		心疾患		脳血管疾患		肺炎		老衰		不慮の事故		自殺	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
昭和50年	1,730	117.8	1,233	84.0	2,528	172.1	582	39.6	450	30.6	597	40.6	243	16.5
55	2,136	140.2	1,634	107.2	2,401	157.6	620	40.7	532	34.9	525	34.5	309	20.3
60	2,651	174.3	1,962	129.0	2,052	134.9	750	49.3	473	31.1	426	28.0	368	24.2
平成2年	2,850	192.4	2,248	151.8	1,655	111.8	958	64.7	396	26.7	445	30.0	287	19.4
7	3,488	236.0	1,974	133.5	2,097	141.9	1,152	77.9	374	25.3	568	38.4	297	20.1
12	3,843	261.0	2,016	136.9	1,996	135.5	1,270	86.2	320	21.7	580	39.4	405	27.5
15	4,129	283.2	2,168	148.7	2,019	138.5	1,304	89.4	301	20.6	510	35.0	576	39.5
16	4,327	298.8	2,240	154.7	2,045	141.2	1,328	91.7	329	22.7	542	37.4	554	38.3
17	4,383	305.9	2,477	172.9	2,024	141.3	1,446	100.9	335	23.4	524	36.6	527	36.8
18	4,454	313.9	2,429	171.2	1,913	134.8	1,478	104.2	379	26.7	488	34.2	441	31.1
19	4,598	327.7	2,351	167.6	1,884	134.3	1,503	107.1	429	30.6	491	35.0	469	33.4
20	4,646	334.7	2,403	173.1	1,890	136.2	1,639	118.1	457	32.9	464	33.4	473	34.1
21	4,516	328.4	2,474	179.9	1,838	133.7	1,639	119.2	511	37.2	471	34.3	476	34.6
22	4,784	349.3	2,634	192.3	1,883	137.5	1,631	119.1	608	44.4	552	40.3	403	29.4
23	4,803	353.2	2,685	197.4	1,925	141.5	1,736	127.6	629	46.3	485	35.7	356	26.2
24	4,803	356.6	2,840	210.8	1,964	145.8	1,941	144.1	795	59.0	513	38.1	326	24.2

第7表 死亡順位別にみた死亡数の構成割合

区分	昭和50	55	60	平成2	7	12	15	16	
第1位	死因分類名	脳血管疾患	脳血管疾患	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
	割合	26.5	23.9	25.1	26.4	27.9	29.2	29.5	30.1
第2位	死因分類名	悪性新生物	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	脳血管疾患	心疾患	心疾患	心疾患
	割合	18.1	21.2	19.5	20.8	16.8	15.3	15.5	15.6
第3位	死因分類名	心疾患	心疾患	心疾患	脳血管疾患	心疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患
	割合	12.9	16.3	18.6	15.3	15.8	15.2	14.4	14.2

区分	平成17年	18	19	20	21	22	23	24
第1位	死因分類名	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
	割合	29.5	30.2	30.7	30.2	29.3	29.8	29.3
第2位	死因分類名	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患
	割合	16.6	16.5	15.7	15.6	16.1	16.4	16.4
第3位	死因分類名	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患
	割合	13.6	13.0	12.6	12.3	11.9	11.7	11.7

第8表 主な死因別にみた年齢調整死亡率の推移と試算

【男性】

死因	平成7年		12		17		22		24 (試算)
	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	
総数	833.1	2	755.9	1	733.4	1	662.4	1	645.4
悪性新生物	247.3	6	240.2	3	234.1	1	215.9	1	205.5
心疾患	123.0	1	102.5	1	108.0	1	98.8	1	92.5
脳血管疾患	122.1	2	102.7	1	84.0	1	67.1	2	67.3
肺炎	78.2	1	69.3	1	61.7	1	58.6	1	61.9
自殺	28.1	8	34.8	11	52.2	1	39.1	2	30.1
不慮の事故	51.0	5	44.3	2	37.1	8	33.0	3	28.4
腎疾患	14.8	2	11.9	1	10.0	11	12.8	1	14.3
肝疾患	17.8	12	17.3	6	15.8	5	12.6	7	12.2
糖尿病	10.8	16	9.9	3	9.0	7	9.0	1	9.1
老衰	13.4	7	8.7	7	6.6	14	7.8	17	10.4

【女性】

死因	平成7年		12		17		22		24 (試算)
	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	
総数	404.9	3	346.5	2	322.9	2	304.3	1	312.6
悪性新生物	110.3	11	101.1	23	99.6	9	105.6	1	101.8
心疾患	63.7	7	53.5	6	50.2	8	44.9	8	47.2
脳血管疾患	72.5	7	51.6	9	45.3	2	34.0	3	31.7
肺炎	32.2	7	26.9	2	24.1	7	20.2	15	23.0
自殺	8.7	35	11.8	8	11.8	9	12.4	10	9.3
不慮の事故	16.3	24	14.4	18	11.9	25	10.9	22	10.0
腎疾患	9.0	3	8.4	1	6.4	5	5.8	8	7.3
肝疾患	5.1	29	4.2	29	4.4	15	4.3	11	4.4
糖尿病	7.5	9	4.8	12	4.3	11	4.0	10	3.9
老衰	14.2	5	8.9	7	6.8	22	10.1	13	11.5

※ 年齢調整死亡率

各都道府県間では年齢構成に差があるため、高齢者の多い地域では死亡率が高くなる傾向にあるため、このような年齢構成の異なる地域間で適切に死亡状況を比較できるように年齢構成を調整した死亡率。調整に当たっては、昭和60年モデル人口を基準人口として使用する。厚生労働省では、都道府県別の年齢調整死亡率を5年ごとに公表している。

なお、平成24年の試算値には平成24年総人口を利用し、算出している。

【参考】

第9表 三大死因による死亡者数及び死亡率：青森県（平成24年）

【男女計】	人口	青森県							
		総数		悪性新生物		心疾患		脳血管疾患	
		死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
総数	1,350,000	17,295	1,281.1	4,803	355.8	2,840	210.4	1,964	145.5
0～4歳	47,000	34	72.3	1	2.1	2	4.3	-	-
5～9歳	53,000	5	9.4	1	1.9	-	-	-	-
10～14歳	63,000	9	14.3	1	1.6	1	1.6	1	1.6
15～19歳	68,000	21	30.9	2	2.9	-	-	-	-
20～24歳	52,000	19	36.5	1	1.9	2	3.8	-	-
25～29歳	62,000	34	54.8	4	6.5	2	3.2	-	-
30～34歳	72,000	42	58.3	10	13.9	3	4.2	-	-
35～39歳	86,000	87	101.2	17	19.8	8	9.3	9	10.5
40～44歳	88,000	123	139.8	37	42.0	18	20.5	13	14.8
45～49歳	84,000	149	177.4	51	60.7	22	26.2	14	16.7
50～54歳	92,000	314	341.3	126	137.0	40	43.5	28	30.4
55～59歳	100,000	567	567.0	245	245.0	79	79.0	66	66.0
60～64歳	119,000	999	839.5	468	393.3	142	119.3	85	71.4
65～69歳	89,000	1,048	1,177.5	460	516.9	141	158.4	86	96.6
70～74歳	84,000	1,538	1,831.0	632	752.4	197	234.5	149	177.4
75～79歳	81,000	2,486	3,069.1	844	1,042.0	379	467.9	308	380.2
80～84歳	60,000	3,316	5,526.7	909	1,515.0	540	900.0	405	675.0
85歳～	50,000	6,504	13,008.0	994	1,988.0	1,264	2,528.0	800	1,600.0
【男性】									
総数	634,000	8,954	1,412.3	2,813	443.7	1,307	206.2	973	153.5
0～4歳	24,000	17	70.8	-	-	2	8.3	-	-
5～9歳	27,000	2	7.4	1	3.7	-	-	-	-
10～14歳	32,000	6	18.8	-	-	1	3.1	1	3.1
15～19歳	34,000	16	47.1	2	5.9	-	-	-	-
20～24歳	27,000	12	44.4	-	-	1	3.7	-	-
25～29歳	31,000	22	71.0	-	-	1	3.2	-	-
30～34歳	37,000	25	67.6	5	13.5	2	5.4	-	-
35～39歳	43,000	56	130.2	8	18.6	8	18.6	6	14.0
40～44歳	43,000	76	176.7	11	25.6	13	30.2	8	18.6
45～49歳	41,000	97	236.6	21	51.2	18	43.9	10	24.4
50～54歳	45,000	203	451.1	63	140.0	28	62.2	23	51.1
55～59歳	48,000	372	775.0	134	279.2	63	131.3	45	93.8
60～64歳	57,000	723	1,268.4	320	561.4	111	194.7	64	112.3
65～69歳	41,000	733	1,787.8	315	768.3	100	243.9	62	151.2
70～74歳	36,000	1,018	2,827.8	435	1,208.3	120	333.3	105	291.7
75～79歳	33,000	1,556	4,715.2	547	1,657.6	208	630.3	195	590.9
80～84歳	22,000	1,795	8,159.1	522	2,372.7	260	1,181.8	207	940.9
85歳～	13,000	2,225	17,115.4	429	3,300.0	371	2,853.8	247	1,900.0
【女性】									
総数	715,000	8,341	1,166.6	1,990	278.3	1,533	214.4	991	138.6
0～4歳	23,000	17	73.9	1	4.3	-	-	-	-
5～9歳	26,000	3	11.5	-	-	-	-	-	-
10～14歳	31,000	3	9.7	1	3.2	-	-	-	-
15～19歳	33,000	5	15.2	-	-	-	-	-	-
20～24歳	25,000	7	28.0	1	4.0	1	4.0	-	-
25～29歳	31,000	12	38.7	4	12.9	1	3.2	-	-
30～34歳	36,000	17	47.2	5	13.9	1	2.8	-	-
35～39歳	43,000	31	72.1	9	20.9	-	-	3	7.0
40～44歳	45,000	47	104.4	26	57.8	5	11.1	5	11.1
45～49歳	43,000	52	120.9	30	69.8	4	9.3	4	9.3
50～54歳	47,000	111	236.2	63	134.0	12	25.5	5	10.6
55～59歳	52,000	195	375.0	111	213.5	16	30.8	21	40.4
60～64歳	62,000	276	445.2	148	238.7	31	50.0	21	33.9
65～69歳	48,000	315	656.3	145	302.1	41	85.4	24	50.0
70～74歳	47,000	520	1,106.4	197	419.1	77	163.8	44	93.6
75～79歳	48,000	930	1,937.5	297	618.8	171	356.3	113	235.4
80～84歳	38,000	1,521	4,002.6	387	1,018.4	280	736.8	198	521.1
85歳～	37,000	4,279	11,564.9	565	1,527.0	893	2,413.5	553	1,494.6

※ 第9表に利用している年齢階級別人口は総人口であり、他表等に利用している日本人人口とは、値が異なるため、あくまで試算値となることに留意していただきたい。

【参考】

第10表 三大死因による死亡者数及び死亡率：全国（平成23年）

【男女計】	人口	死亡							
		総数		悪性新生物		心疾患		脳血管疾患	
		死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
総数	126,180,000	1,253,066	993.1	357,305	283.2	194,926	154.5	123,867	98.2
0～4歳	5,255,000	3,622	68.9	89	1.7	118	2.2	13	0.2
5～9歳	5,446,000	749	13.8	99	1.8	27	0.5	7	0.1
10～14歳	5,865,000	728	12.4	112	1.9	28	0.5	19	0.3
15～19歳	6,009,000	1,740	29.0	159	2.6	75	1.2	11	0.2
20～24歳	6,169,000	2,964	48.0	220	3.6	136	2.2	28	0.5
25～29歳	7,004,000	3,683	52.6	326	4.7	204	2.9	62	0.9
30～34歳	7,897,000	4,916	62.3	732	9.3	370	4.7	153	1.9
35～39歳	9,545,000	7,964	83.4	1,643	17.2	696	7.3	476	5.0
40～44歳	9,155,000	11,190	122.2	2,836	31.0	1,258	13.7	870	9.5
45～49歳	7,837,000	14,979	191.1	4,630	59.1	1,756	22.4	1,271	16.2
50～54歳	7,546,000	22,437	297.3	8,350	110.7	2,738	36.3	1,858	24.6
55～59歳	8,247,000	37,455	454.2	16,423	199.1	4,298	52.1	2,787	33.8
60～64歳	10,573,000	72,120	682.1	34,164	323.1	8,595	81.3	5,331	50.4
65～69歳	7,819,000	82,062	1,049.5	38,390	491.0	9,958	127.4	6,242	79.8
70～74歳	7,151,000	113,113	1,581.8	48,093	672.5	14,301	200.0	9,663	135.1
75～79歳	6,122,000	167,707	2,739.4	61,070	997.5	23,301	380.6	16,007	261.5
80～84歳	4,481,000	220,110	4,912.1	62,843	1,402.4	34,826	777.2	23,742	529.8
85歳～	4,059,000	484,151	11,927.8	77,110	1,899.7	92,201	2,271.5	55,307	1,362.6
【男性】									
総数	61,453,000	656,540	1,068.4	213,190	346.9	91,298	148.6	59,616	97.0
0～4歳	2,691,000	1,874	69.6	48	1.8	55	2.0	10	0.4
5～9歳	2,788,000	404	14.5	55	2.0	17	0.6	2	0.1
10～14歳	3,004,000	442	14.7	62	2.1	16	0.5	10	0.3
15～19歳	3,086,000	1,131	36.6	99	3.2	56	1.8	5	0.2
20～24歳	3,160,000	1,988	62.9	137	4.3	100	3.2	17	0.5
25～29歳	3,570,000	2,391	67.0	171	4.8	154	4.3	39	1.1
30～34歳	4,018,000	3,141	78.2	331	8.2	285	7.1	101	2.5
35～39歳	4,855,000	4,979	102.6	653	13.5	542	11.2	317	6.5
40～44歳	4,640,000	7,106	153.1	1,217	26.2	982	21.2	596	12.8
45～49歳	3,950,000	9,477	239.9	2,128	53.9	1,370	34.7	855	21.6
50～54歳	3,779,000	14,791	391.4	4,437	117.4	2,248	59.5	1,276	33.8
55～59歳	4,095,000	25,206	615.5	9,772	238.6	3,402	83.1	1,958	47.8
60～64歳	5,189,000	49,819	960.1	22,297	429.7	6,663	128.4	3,698	71.3
65～69歳	3,738,000	56,561	1,513.1	26,093	698.0	7,254	194.1	4,332	115.9
70～74歳	3,321,000	75,161	2,263.2	32,503	978.7	9,465	285.0	6,367	191.7
75～79歳	2,670,000	105,186	3,939.6	39,927	1,495.4	13,587	508.9	9,813	367.5
80～84歳	1,758,000	124,245	7,067.4	38,396	2,184.1	17,451	992.7	12,623	718.0
85歳～	1,142,000	171,855	15,048.6	34,851	3,051.8	27,614	2,418.0	17,582	1,539.6
【女性】									
総数	64,727,000	596,526	921.6	144,115	222.7	103,628	160.1	64,251	99.3
0～4歳	2,564,000	1,748	68.2	41	1.6	63	2.5	3	0.1
5～9歳	2,658,000	345	13.0	44	1.7	10	0.4	5	0.2
10～14歳	2,861,000	286	10.0	50	1.7	12	0.4	9	0.3
15～19歳	2,923,000	609	20.8	60	2.1	19	0.7	6	0.2
20～24歳	3,008,000	976	32.4	83	2.8	36	1.2	11	0.4
25～29歳	3,435,000	1,292	37.6	155	4.5	50	1.5	23	0.7
30～34歳	3,879,000	1,775	45.8	401	10.3	85	2.2	52	1.3
35～39歳	4,691,000	2,985	63.6	990	21.1	154	3.3	159	3.4
40～44歳	4,515,000	4,084	90.5	1,619	35.9	276	6.1	274	6.1
45～49歳	3,887,000	5,502	141.5	2,502	64.4	386	9.9	416	10.7
50～54歳	3,768,000	7,646	202.9	3,913	103.8	490	13.0	582	15.4
55～59歳	4,152,000	12,249	295.0	6,651	160.2	896	21.6	829	20.0
60～64歳	5,384,000	22,301	414.2	11,867	220.4	1,932	35.9	1,633	30.3
65～69歳	4,081,000	25,501	624.9	12,297	301.3	2,704	66.3	1,910	46.8
70～74歳	3,830,000	37,952	990.9	15,590	407.0	4,836	126.3	3,296	86.1
75～79歳	3,452,000	62,521	1,811.2	21,143	612.5	9,714	281.4	6,194	179.4
80～84歳	2,723,000	95,865	3,520.6	24,447	897.8	17,375	638.1	11,119	408.3
85歳～	2,917,000	312,296	10,706.1	42,259	1,448.7	64,587	2,214.2	37,725	1,293.3

第11表 乳児死亡数及び死亡率の推移

年	青森県			全国	
	死亡数	死亡率	全国順位	死亡数	死亡率
昭和50年	291	12.1	…	19,103	10.0
55	180	8.3	…	11,841	7.5
60	109	5.7	19	7,899	5.5
平成2年	86	5.9	5	5,616	4.6
7	77	5.5	4	5,054	4.3
12	64	5.0	1	3,830	3.2
15	45	3.8	2	3,364	3.0
16	27	2.3	44	3,122	2.8
17	29	2.8	28	2,958	2.8
18	32	3.0	8	2,864	2.6
19	26	2.6	23	2,828	2.6
20	21	2.1	41	2,798	2.6
21	33	3.5	3	2,556	2.4
22	21	2.2	35	2,450	2.3
23	23	2.4	16	2,463	2.3
24	24	2.6	10	2,298	2.2

第12表 新生児死亡数及び死亡率の推移

年	青森県			全国	
	死亡数	死亡率	全国順位	死亡数	死亡率
昭和50年	193	8.0	…	12,912	6.8
55	124	5.7	…	7,796	4.9
60	78	4.1	8	4,910	3.4
平成2年	48	3.3	9	3,179	2.6
7	46	3.3	3	2,615	2.2
12	47	3.6	1	2,106	1.8
15	30	2.6	1	1,879	1.7
16	17	1.5	26	1,622	1.5
17	20	1.9	3	1,510	1.4
18	22	2.1	2	1,444	1.3
19	17	1.7	9	1,434	1.3
20	11	1.1	30	1,331	1.2
21	17	1.8	6	1,254	1.2
22	12	1.2	15	1,167	1.1
23	8	0.8	35	1,147	1.1
24	15	1.6	3	1,064	1.0

第13表 周産期死亡数及び死亡率の推移

年	青森県			全国	
	死亡数	死亡率	全国順位	死亡数	死亡率
昭和55年	261	12.0	…	32,422	20.2
60	166	8.7	10	22,379	15.4
平成2年	91	6.2	13	13,704	11.1
7	116	8.3	5	8,412	7.0
12	103	7.9	1	6,881	5.8
15	73	6.2	4	5,929	5.3
16	59	5.1	24	5,541	5.0
17	56	5.3	11	5,149	4.8
18	68	6.4	2	5,100	4.7
19	55	5.4	5	4,906	4.5
20	45	4.4	18	4,720	4.3
21	46	4.8	8	4,519	4.2
22	39	4.0	31	4,515	4.2
23	40	4.2	28	4,315	4.1
24	38	4.1	17	4,134	4.0

第14表 死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別（1/3）

分類名	実数		率		平成24年死亡 総数に占める 割合(%)
	平成24年	平成23年	平成24年	平成23年	
総数	17,295	16,419	1,284.0	1,207.3	100.0
感染症及び寄生虫症	308	269	22.9	19.8	1.8
腸管感染症	39	32	2.9	2.4	0.2
結核	30	25	2.2	1.8	0.2
呼吸器結核	25	22	1.9	1.6	0.1
その他の結核	5	3	0.4	0.2	0.0
敗血症	144	115	10.7	8.5	0.8
ウイルス肝炎	43	51	3.2	3.8	0.2
B型ウイルス肝炎	5	8	0.4	0.6	0.0
C型ウイルス肝炎	37	40	2.7	2.9	0.2
その他のウイルス肝炎	1	3	0.1	0.2	0.0
ヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕病	-	-	-	-	-
その他の感染症及び寄生虫症	52	46	3.9	3.4	0.3
新生物	4,981	4,951	369.8	364.0	28.8
悪性新生物	4,803	4,803	356.6	353.2	27.8
口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	76	106	5.6	7.8	0.4
食道の悪性新生物	154	133	11.4	9.8	0.9
胃の悪性新生物	660	704	49.0	51.8	3.8
結腸の悪性新生物	465	461	34.5	33.9	2.7
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	216	241	16.0	17.7	1.2
肝及び肝内胆管の悪性新生物	356	365	26.4	26.8	2.1
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	317	289	23.5	21.3	1.8
膵の悪性新生物	401	377	29.8	27.7	2.3
喉頭の悪性新生物	17	20	1.3	1.5	0.1
気管、気管支及び肺の悪性新生物	873	911	64.8	67.0	5.0
皮膚の悪性新生物	24	23	1.8	1.7	0.1
乳房の悪性新生物	159	156	11.8	11.5	0.9
子宮の悪性新生物（注）	82	78	6.1	5.7	0.5
卵巣の悪性新生物（注）	82	62	6.1	4.6	0.5
前立腺の悪性新生物（注）	174	134	12.9	9.9	1.0
膀胱の悪性新生物	103	118	7.6	8.7	0.6
中枢神経系の悪性新生物	25	25	1.9	1.8	0.1
悪性リンパ腫	121	138	9.0	10.1	0.7
白血病	79	77	5.9	5.7	0.5
その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	40	45	3.0	3.3	0.2
その他の悪性新生物	379	340	28.1	25.0	2.2
その他の新生物	178	148	13.2	10.9	1.0
中枢神経系のその他の新生物	42	29	3.1	2.1	0.2
中枢神経系を除くその他の新生物	136	119	10.1	8.8	0.8
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	45	40	3.3	2.9	0.3
貧血	14	19	1.0	1.4	0.1
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	31	21	2.3	1.5	0.2
内分泌、栄養及び代謝疾患	327	323	24.3	23.8	1.9
糖尿病	228	228	16.9	16.8	1.3
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	99	95	7.3	7.0	0.6

第14表 死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別（2/3）

分類名	実数		率		平成24年死亡 総数に占める 割合(%)
	平成24年	平成23年	平成24年	平成23年	
精神及び行動の障害	160	132	11.9	9.7	0.9
血管性及び詳細不明の認知症	144	114	10.7	8.4	0.8
その他の精神及び行動の障害	16	18	1.2	1.3	0.1
神経系の疾患	266	224	19.7	16.5	1.5
髄膜炎	4	6	0.3	0.4	0.0
脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	14	20	1.0	1.5	0.1
パーキンソン病	72	45	5.3	3.3	0.4
アルツハイマー病	81	62	6.0	4.6	0.5
その他の神経系の疾患	95	91	7.1	6.7	0.5
眼及び付属器の疾患	-	-	-	-	-
耳及び乳様突起の疾患	-	-	-	-	-
循環器系の疾患	5,170	4,972	383.8	365.6	29.9
高血圧性疾患	74	85	5.5	6.3	0.4
高血圧性心疾患及び心腎疾患	30	40	2.2	2.9	0.2
その他の高血圧性疾患	44	45	3.3	3.3	0.3
心疾患（高血圧性を除く）	2,840	2,685	210.8	197.4	16.4
慢性リウマチ性心疾患	26	25	1.9	1.8	0.2
急性心筋梗塞	688	656	51.1	48.2	4.0
その他の虚血性心疾患	332	352	24.6	25.9	1.9
慢性非リウマチ性心内膜疾患	118	111	8.8	8.2	0.7
心筋症	58	43	4.3	3.2	0.3
不整脈及び伝導障害	530	462	39.3	34.0	3.1
心不全	1,046	1,001	77.7	73.6	6.0
その他の心疾患	42	35	3.1	2.6	0.2
脳血管疾患	1,964	1,925	145.8	141.5	11.4
くも膜下出血	215	199	16.0	14.6	1.2
脳内出血	510	528	37.9	38.8	2.9
脳梗塞	1,191	1,144	88.4	84.1	6.9
その他の脳血管疾患	48	54	3.6	4.0	0.3
大動脈瘤及び解離	184	174	13.7	12.8	1.1
その他の循環器系の疾患	108	103	8.0	7.6	0.6
呼吸器系の疾患	2,684	2,398	199.3	176.3	15.5
インフルエンザ	12	2	0.9	0.1	0.1
肺炎	1,941	1,736	144.1	127.6	11.2
急性気管支炎	8	10	0.6	0.7	0.0
慢性閉塞性肺疾患	186	171	13.8	12.6	1.1
喘息	13	16	1.0	1.2	0.1
その他の呼吸器系の疾患	524	463	38.9	34.0	3.0
消化器系の疾患	625	590	46.4	43.4	3.6
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	29	36	2.2	2.6	0.2
ヘルニア及び腸閉塞	95	96	7.1	7.1	0.5
肝疾患	213	216	15.8	15.9	1.2
肝硬変（アルコール性を除く）	105	110	7.8	8.1	0.6
その他の肝疾患	108	106	8.0	7.8	0.6
その他の消化器系の疾患	288	242	21.4	17.8	1.7
皮膚及び皮下組織の疾患	18	13	1.3	1.0	0.1

第14表 死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別 （3/3）

分類名	実数		率		平成24年死亡総数に占める割合(%)
	平成24年	平成23年	平成24年	平成23年	
筋骨格系及び結合組織の疾患	49	51	3.6	3.8	0.3
腎尿路性器系の疾患	601	580	44.6	42.6	3.5
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	56	68	4.2	5.0	0.3
腎不全	456	432	33.9	31.8	2.6
急性腎不全	68	62	5.0	4.6	0.4
慢性腎不全	305	292	22.6	21.5	1.8
詳細不明の腎不全	83	78	6.2	5.7	0.5
その他の腎尿路性器系の疾患	89	80	6.6	5.9	0.5
妊娠，分娩及び産じょく(注)	1	-	0.1	-	0.0
周産期に発生した病態	10	7	0.7	0.5	0.1
妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	6	3	0.4	0.2	0.0
出産外傷	-	-	0.0	0.0	-
周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	3	1	0.2	0.1	0.0
周産期に特異的な感染症	-	-	-	-	-
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	1	2	0.1	0.1	0.0
その他の周産期に発生した病態	-	1	-	0.1	-
先天奇形，変形及び染色体異常	18	25	1.3	1.8	0.1
神経系の先天奇形	1	1	0.1	0.1	0.0
循環器系の先天奇形	11	12	0.8	0.9	0.1
心臓の先天奇形	9	8	0.7	0.6	0.1
その他の循環器系の先天奇形	2	4	0.1	0.3	0.0
消化器系の先天奇形	1	2	0.1	0.1	0.0
その他の先天奇形及び変形	3	6	0.2	0.4	0.0
染色体異常，他に分類されないもの	2	4	0.1	0.3	0.0
症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	1,147	954	85.2	70.1	6.6
老衰	795	629	59.0	46.3	4.6
乳幼児突然死症候群	2	3	0.1	0.2	0.0
その他の症状，徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	350	322	26.0	23.7	2.0
傷病及び死亡の外因	885	890	65.7	65.4	5.1
不慮の事故	513	485	38.1	35.7	3.0
交通事故	100	76	7.4	5.6	0.6
転倒・転落	96	61	7.1	4.5	0.6
不慮の溺死及び溺水	72	69	5.3	5.1	0.4
不慮の窒息	121	130	9.0	9.6	0.7
煙，火及び火炎への曝露	32	19	2.4	1.4	0.2
有害物質による不慮の中毒及び有害物質 への曝露	14	24	1.0	1.8	0.1
その他の不慮の事故	78	106	5.8	7.8	0.5
自殺	326	356	24.2	26.2	1.9
他殺	4	5	0.3	0.4	0.0
その他の外因	42	44	3.1	3.2	0.2
特殊目的用コード	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群（SARS）	-	-	-	-	-